

やまぐち 2月15日

もうすぐ一年生

新入学児童の健康診断

(大殿小学校で)



四月から小学校へ入学する児童の健康診断が、各小学校で行われています。ことしの新入学児童数は千三百九十五人で、昨年に比べて九十人少なくなりました。

健康診断を受けている子どもたちは、小さな胸をふくらませて元気に身長、体重、胸囲の測定や、目、耳、歯の検査を受けております。

子どもたちの体格は、ことしの新入学児の集計はこれからです。昨年入学した子どもの身長、体重、胸囲を全国、県の平均に比べてみると、身長、体重ともに全国平均には劣りますが、県平均と同じです。

しかし、胸囲が男女とも全国、県平均にくらべてやや劣っているのが目立ちます。このような傾向は、農村部に比べて市街地にその傾向がみられ、いわゆるモヤシっ子になる可能性がみられるようです。

その理由は、家にとじこもって、運動不足によるものと思われませんが、これからはもとのびとびと戸外で遊ばせて、からだを鍛えるようにしてください。

また、ほとんどの子どもがむし歯になっています。乳歯も永久歯も、いまのうちでできるだけ早く治療をするようにしましょう。

くらしのムダを総点検しよう。

資源を生かして使おう。

二月は「資源とエネルギーをたいせつにする運動推進調月間」です。

世界の資源には限りがあることが再認識され、この資源をいかに有効に活用するかがこれから重要な問題です。

ものをたいせつにし、資源やエネルギーを節約するように心がけ、くらしのムダを点検するように、次の点に心づかいをしてみましょう。

◎テレビ（瞬間映像式）は、長時間見ないときはプラグは抜いておきましょう。
◎ガスコンロは、火をつけるときだけコックを全開し、あとはなべの底に炎の先が当たるように調節しましょう。
◎歯をみがくときの水の流しっぱなし、台所、洗面

所などの蛇口の水もれに気をつけましょう。

◎古い衣服はリフォーム（再生）して利用しましょう。下着一枚は暖房費の節約になります。くつ下は同色同種を二足買うと便利です。

◎電気コタツ、電気毛布、電気アンカなど温度調節のできるものは、低い温度で使いまししょう。
◎石油ストーブ、ガスストーブでの暖房は、適温（二十度C）に保ちまししょう。
◎ドライブは経済運転を心がけまししょう。レジャーはマイカーをやめて、できるだけ列車やバスを利用しまししょう。

くらしのムダを点検しよう

資源とエネルギーをたいせつにする運動推進調月間

この機会に、生活の再点検をして、生活のちえを出しあい、より経済生活をすすめるように心がけまししょう。

山口市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しい環境を守りましよう。
- 一、スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましよう。
- 一、互いに助け合い、生活を豊かにましよう。
- 一、きまりを尊び、良い風習を育てましよう。
- 一、郷土を知り、文化財の愛護につとましよう。

春さきは火災が多い

春の火災予防運動

二月二十九日～三月二三日

春は空気が乾燥し、強い季節風が吹いて、非常に火災の発生しやすい季節です。また、春は、火が走るクといわれています。

市内の火災の月別発生件数でも、二月から四月にかけて、三十割という高い発生率です。

山の手入れ、植林作業、土手焼きなど山野で火を扱うことが多い。火の始末に十分注意してください。



国の合同庁舎で
防火教室

山口市は、面積の六十五割が山林で、毎年二月から五月にかけて山火事が多く発生しています。

五千七百万円が戻に
毎年のように、火災によって尊い人命や財産が失なわれておられます。

炎が見えにくく火が走るクといわれます。火を扱うときは、天候、風向きに十分注意してください。

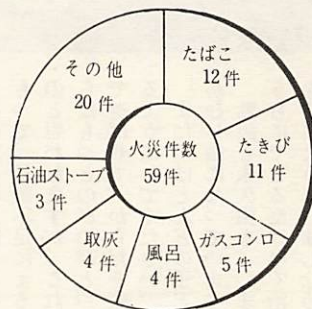
「たばこ」の火災が一位を占めています。たばこの火の温度は、七百度～八百度もあります。

「マッチ」は子どもの興味を異常にひくものです。子どもの火遊びのほとんどは、おとなが不用意においていたマッチで遊び、火事になっております。

「ガス」でいちばんこわいのはガスもれです。思いもかけないところから、知らないうちに爆発をおこしたりします。

「電気コタツ」は、自動温度調節器や温度ヒューズの具合をよく調べて、器具の使用後は、プラグは必ず抜き取っておきましょう。

昨年の主な火災原因



「石油ストーブ」は、いろいろな型式がありますが、調子が悪いときは十分点検、修理をしてください。

この機会に、家族ぐるみで物品の総点検や防火について話しあつて、火災が起らないようにつとめましょう。

防火教室を開きましよう

消防署では町内会、婦人会、事業所などを対象に、「防火教室」を開催して、火災防止につとめています。

内容は防火の話(約一時間)と消火実験(三十分)です。防火教室の開催を希望される場合は、消防署(電話②一四七〇)へご連絡ください。費用は無料です。

昭和五十一年度の市民交通共済の加入受付を、三月一日から開始します。現在加入しておられるかたも、三月三十一日で期限が切れますので、加入の更新をしておきましょう。

小さな掛金・役立つ補償

市民交通災害共済は、四月一日から五十二年三月三十一日までです。掛金はひとり年額四百八十円で、加入はひとり一口に限ります。加入の受付は、市役所公害交通課、各出張所、町内会にもとりまとめをお願いしております。

新装なった湯田中学校

湯田中学校の改築整備工事は昭和四十七年から進められていましたが、昨年の十一月三十日に完成し、一月二十七日に完工式を行いました。

この改築工事は、運動場の一部が国道九号線のバイパス路線にかかり、また、校舎が老朽化しているために、旧校舎の北側に三十坪移転して改築したものです。



改築整備で新装なった湯田中学校

新校舎は、鉄筋コンクリート三階建(普通教室十二、視聴覚室、放送室、図書室、調理室、校長室、職員室など)と、二階建の特別教室(美術室、音楽室、木工室、金工室、理科室、生徒会室)の二棟で、延面積は三千二百四十八平方メートルです。

プールは、敷地面積が三百二十平方メートルで、全長二十五メートルの六コース。浄化装置、消毒槽などを完備して新設しました。

また、屋内運動場は、これまでの建物を引き移転し、運動場の面積は一万四千六百六十三平方メートルで、運動クラブ室(九室)も備えています。

固定資産税第4期分

納期限は3月1日です

納付書を忘れずに持参して納付してください。

固定資産課税台帳の縦覧期間を変更

固定資産課税台帳は、毎年3月1日から20日まで、関係者に縦覧することになっていますが、昭和51年に限り延期になります。縦覧期間が決まりました後日市報でお知らせします。

県・市民税の申告相談

昭和51年度分市・県民税の申告は、2月16日から3月15日までです。

市では、次の日程で、申告相談会場を設けて相談に応じますので、ご利用ください。期間中は市役所課税課でも受け付けております。

なお、確定申告書を提出されたかたは、申告する必要はありません。

申告相談の日程

(時間はいずれも9時から16時までです。)

月日	対象地区	場所
2月16日	大 殿・白	市役所第5
～20日	石・湯田	会議室(2階)
23日	宮 野	宮野出張所
24日	大 歳	大歳公民館
25日	平 川	平川出張所
26日	吉 敷	吉敷公民館
27日	小 鯖	小鯖公民館
3月1日	大 内	大内公民館
2日	鑄 銭	鑄銭司公民館
3日	名 田	名田島公民館
4日	陶	陶 公民館
5日	佐 山	佐 山 農 協
8日	仁 保	仁 保 農 協
9日	秋穂二島	二島公民館
10日	嘉 川	嘉川公民館

米の生産調整で、米にかわる作物として、山口市では、いちご栽培(稲作転換特別対策事業)に取り組み、新しい産地形成を目ざしています。作付面積、生産量も順調にのび、山口市は、として、県内はもとより広島、京阪神、東京まで出荷されて、消費者からも品質の良さに、たいへん好評です。

稲作転換作物 山口いちごは好調



ハウスの中で甘ずっぱいかおりをふりまく。山口市いちごは生長作物として期待は大きい。(大内で)

山口いちごの生産 米の生産調整で、昭和四十七年からはじめられた山口市いちごは、その後順調にのびています。昭和四十九年十二月から五十年六月にかけての作付面積は十八・三割で、生産農家は三百三十二戸、生産量は約三百トンになりました。

促成栽培は、作付面積が十四五割で九月下旬に植え付け、十二月から五月まで収穫されます。半促成栽培は、三・三割で九月下旬に植え付け、翌年の三月から五月まで収穫されます。また、抑制栽培は、苗を三月に冷蔵庫に入れて、九月に定植し、十二月二十日ごろクリスマス用として出荷されています。このように、労働力の配分を考へながら、収穫時期をずらし生産されています。

山口いちごの特色 促成栽培は、暖房を利用した栽培で、色のよい熟したいちごですが、永くもたないようです。それに比べて山口いちごは、暖房は使用せず、ビニールの保温のみで栽培し、色付きにおいてやや劣る不利はあるものの、小売店からは日もちがよいと喜ばれています。

山口いちご・今後の課題 これからも、他県に負けないいちご産地としての名声を維持しなければなりません。品質、収量低下の原因となる連作によるいや地現象の防止策として、有機質肥料の施用やビニールハウスの移動などに取り組み時期になっていきます。



お金のわからない選挙に 贈らない、もらわない、求めない

これまでの選挙には、ずいぶんお金がかかるという話を耳にされたかたも多いことでしょう。たしかに選挙運動にかかる費用も人件費、看板、ポスターの作成費などは、物価の上昇によって高額になっていきます。したがって、選挙運動費用の支出制限額もかなり引き上げられました。

しかし、選挙にお金がかかるというわけはほんとうの原因は、選挙期間中に行う選挙運動の費用ではなく、ふだんに選挙区内の有権者に贈るおつきあいの費用にあるといわれます。起工式、落成式、卒業式葬式などのあらゆる機会に祝儀、見舞、香典などの名目で支出される金額は、年間を通じるとたいへんな金額になることでしょう。

候補者も、ふだんから選挙区内の有権者とのつながりをたいせつにしておかないと、いざ選挙というときに、自分を支持してもらえないという心配もありますので、どうしても寄付を断わりきれないこともあるようです。

このように、選挙にお金がかかる大きな原因は、選挙に際しては、選挙にお金がかからないようにすることがたいせつなことです。これからは、現在公職についている人や、候補者になろうとする人たちに、ねだったり、すすめたりしないように、市民ひとりひとりが十分注意するように心がけましょう。

このように、選挙にお金がかかる大きな原因は、選挙に際しては、選挙にお金がかからないようにすることがたいせつなことです。これからは、現在公職についている人や、候補者になろうとする人たちに、ねだったり、すすめたりしないように、市民ひとりひとりが十分注意するように心がけましょう。

市民バドミントン教室

・とき 二月二十四日から三月十七日の期間中、七日間実施時間は十七時三十分から二十時三十分まで。

・ところ 山口県体育館

・対象 一般市民(初心者、親子での参加を歓迎)

・参加料 三百円

・申し込み 市教育委員会体育課に、住所、氏名、性別、年齢を記入して、二月二十日までに申し込まください。

山口市職場卓球大会

・参加資格 市内に職場があるもの

・チーム編成 男子団体一チーム六人、女子団体一チーム三人

・参加料 一チーム七百円

・申し込み先 中央公民館(電話②-〇三八一)へ二月二十五日までに申し込むこと。

・公民館人事(二月一日付)
▽嘉川公民館長 原田龍彦

オリエンテーリング大会

山口県オリエンテーリング中央大会が、三月七日(日)、嘉川周辺で行われます。(小雨決行)

集合場所は、山陽本線嘉川駅前広場で、受付時間は、午前九時三十分から十一時までです。

対象は小学生から成人までどなたでも参加でき、初めて参加されるかたには説明も行います。

赤ボールペン、昼食、水筒、タオルを忘れずに持参してください。

申し込みは三月一日までに、市教育委員会体育課へ。

お知らせ

申し込みは三月一日までに、市教育委員会体育課へ。

青年海外派遣(長期・短期)、青年の船、東南アジア青年の船員募集

団員の資格は、青年海外派遣、青年の船(20歳から25歳)東南アジア青年の船(19歳から30歳)(学生は除く)ご希望のかたは、2月25日までに県庁県民課(電話②-3111)へ。

職業訓練校訓練生の第2次募集

優秀な技能者を養成するため、県下6か所の公共職業訓練校で、昭和51年度の職業訓練生の第2次募集を行っています。

- ・訓練科目 機械、板金、空調設備、自動車整備、電気工事、電子機器、建築、左官、木工、塗装、洋裁、理容などの19科目。
- ・問い合わせ くわしいことは、県立職業訓練校、総合高等職業訓練校または公共職業安定所におたずねください。

県消費者モニター募集

消費生活について、消費者の意見、苦情を収集し、県政に反映する消費者モニターを募集しています。ご希望のかたは、2月28日までに市商工課(電話②-4111)へ申し込んでください。

「アマチュア無線技士電話級」養成課程講習会

- ・とき 昭和51年3月20日から31日まで12日間、開講式20日18時。
- ・ところ 県立山口高等学校視聴覚室
- ・定員 70人
- ・申し込み、問い合わせは、大内御堀2507、楽満光人さん(電話⑤-0627)へ。

くらしの学習相談室

生活のいろいろな面で、勉強はしたいが、その教材や学習方法がわからないために、せつかくの意欲をムダにしているかたも多いようです。

山口県教育委員会では、このようなかたのために、山口県婦人会館で、生活設計を中心に「くらしの学習相談室」を開いています。

(相談内容例)

- ・住まいの設計・家計のあり方・子どもの教育・家族関係のあり方・くらしの法律・経済の動き・健康管理
- ・趣味・レクリエーション その他生活設計について教材、学習の方法など。

◎相談の方法 「どんなことを勉強したいか」「疑問や相談したいこと」をはがきか電話でご相談ください。

◎回答の方法 手紙か月1回の面談日に、研究専門委員が直接面談のうえお答えします。

湯田温泉5丁目 山口県婦人会館内「くらしの学習相談室」(電話②-1147)へ。

不在配達通知書を受けたら早目に

山口郵便局では、書留などの配達には、留守の家庭には、差出人にすぐ返すことのないよう、不在配達通知書を入れてお知らせしています。この保管期間は10日間ですから、受け取られましたら早目に郵便局へ申し出られようお願いします。



オリエンテーリングは、山野に設けられたいくつかの地点を、地図と磁石で探しながら歩くスポーツです。

犬はつないで飼いましよ

昨年から飼犬にかみつかれる事故が多くなっています。山口警察署には、昨年中に十三件も告発されており、犬を飼われるかたは、他人に迷惑をかけないように、しっかりとつないで飼いましよ。不要犬は、保健所はいつでも引き受けます。市衛生



課、各出張所は毎週木曜日に引き受けますので、午前九時までに連れてきてください。

高倉荒神祭臨時バス

山口市営バス

二月二十八日に催される平川の「荒神さま」は、農業の神様として、近郊から多数の人でにぎわいます。

当日は湯田温泉～平川小学校の間に、臨時バスを運行しますのでご利用ください。

運行時刻

- 湯田温泉始発八時四十分
- 平川小学校前始発八時五十分
- その後は十分から十五分ごと
- に運行します。

小型船舶操縦士免許講習

どんな小さな船も、エンジンの付は操縦士の免許が必要です。

- ・学科 十五時間
- ・実技 十二時間

の講習で免許が取得ができ、国家試験は免除されます。

開講日 三月十日

費用 八万三千元

お問い合わせは、防府市開出社団法人中国船舶養成協会山口教習所(電話防府②-二五四九)へ。

市営墓地を分譲

一月十五日号市報で公募していましたが、市営墓地は、分譲区画数の九十区画を百十余増やして、二百十余区画にしました。ご希望のかたは、二月二十八日までに市役所市民課へ。

在宅老人機能回復訓練者の募集

市福祉センターでは、おとしよりの脳卒中、交通事故などの後遺症に悩んでおられるかたに機能回復訓練を行っており、その訓練者を募集しております。訓練を希望されるかたは、事前に嘱託医の健康診断をうけてください。

- ・とき 毎週土曜日、十三時から十四時三十分まで
- ・ところ 市福祉センター老人福祉館
- ・嘱託医 赤川医院 赤川次郎
- ・訓練は理学療法士 日赤病院 山崎俊彦

ご希望のかたは、市福祉センター(電話②-七二二一)へ。